プレスリリース

2024-05-21

# engcon、日本での存在を強化

**チルトローテーター、クイックカプラー、掘削機用アタッチメントの世界的な大手メーカーであるengconは、日本で新しいコラボレーションを開始し、国内での存在を強化しています。さまざまな掘削機メーカーと複数の契約を結び、建設の革新とengconの製品に情熱を注ぐ掘削機ディーラーであるG-Tres Co Ltd.の協力を得て、engconは現在、国内の重要な分野にアクセスできるようになりました。**

– 当社製品は日本において大きな可能性を秘めており、当社の新しいコラボレーションを通じ、国内での継続的な拡大に向けて十分な準備が整っている、とengconのCEOであるKrister Blomgren氏は述べています。新しい契約により、当社はコラボレーションを拡大する機会を得たため、1つの掘削機ブランドに縛られることはなくなりました。このことは、当社の最も重要なターゲットグループであるエンドユーザーに対し、利益をもたらします。当社は現在、日本におけるパートナーを増やすために積極的に動いています。これは当社にとって重要な 市場だと考えています、とBlomgren氏は述べています。

また、G-tres Co Ltd.もこのコラボレーションを喜んでいます。

– 我々は、世界第1位の市場シェアを誇るengconとディーラー契約を締結したことを大変光栄に思います。YouTubeなどのソーシャルメディアプラットフォームを活用し、我々は建設機械の魅力を全世界にアピールしています。圧倒的な能力と品質を兼ね備えたブランドであるengconと連携できることを大変嬉しく思います。日本市場のさらなる発展に貢献できることほど喜ばしいものはない、と述べるのは株式会社G.TRESの代表取締役社長である蒲生敏基氏。

engconは以前、掘削機メーカーのKobelcoと独占的な協力協定を結んでいました。現在、engconはKobelcoがengconのパートナーであり続けるために両社のコラボレーションを拡大しています。日本での継続的な拡大に向けた新しいコラボレーションとengconの野心の一環として、engconは5月22日～24日に開催される日本の主要な見本市CSPIに出展します。engconの製品は、Yamazaki VolvoとKobelcoジャパンのブースで展示されます。CSPI展示会の開催中、Yamazakiとengconは、engconおよびVolvo ec230電気機械/掘削支援/アクティブ制御と互換性のあるスマートコネクトオプションを備えた初の純正engcon MIG2ジョイスティックを展示します。engconのCEOが出席する予定で、彼もこのフェアを楽しみにしています。

– 有名な大手掘削機メーカーと共に当社製品を現場で展示することで、日本での継続的な拡大は成功すると確信しています、とKrister Blomgren氏は述べました。

**詳細については、以下にお問い合わせください。**

Krister Blomgren, CEO

krister.blomgren@engcon.com

+ 46 [0]70 529 92 65

**engcon**は、掘削機の効率、柔軟性、収益性、安全性、持続可能性の向上を実現するチルトローテータと関連機器の大手グローバルサプライヤーです。弊社では、知識、コミットメント、そして高いレベルのサービスにより、400名以上の従業員が顧客のために成功を生み出しています。engconは1990年に設立され、スウェーデンのストロムスンドに本社を置き、14の現地販売会社と世界中の再販業者ネットワークを通じて市場にアプローチしています。2023年の純売上高は約19億スウェーデンクローナでした。engconのB株はナスダック・ストックホルムに上場しています。

詳細はこちら：**www.engcongroup.com**